

松原地区	令和4年度	推進交付金：550,000円
------	-------	----------------

<b>取組み1 防災活動支援事業</b> 松原地区町会連合会、松原地区公民館 共催	推進交付金の活用
	有

(1) 目的

地区住民が災害、防災、減災について共に学ぶことによって、実際の災害時に役立つ知識を身に付け、また地域全体で防災に取り組む機運の醸成につなげます。

(2) 取組み

大鹿村中央構造線博物館へ出かけ、日本列島が大きく動いた痕跡の一つである中央構造線を確認し、その動きはまだ止まっていないことや様々な活断層があることを学びました。



(3) 今後の展開

新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行することで、ここ3年間実施できなかった大規模な防災訓練の実施に取り組んで参ります。

## 取組み2 高齢者サロン支援事業

松原地区町会連合会 主催

推進交付金の活用

有

### (1) 目的

コロナ禍で地区住民同士の関係が希薄になる中、高齢者相互のコミュニケーションを図る必要があるため、会話を楽しんでいただくきっかけを設け、絆づくりを進めます。

### (2) 取組み

町内公民館や地区内の空いている建物を活用して、高齢者を対象にして百歳体操を行い、その後井戸端会議の場を設けました。



(3) 今後の展開

次年度以降も、日頃から閉じこもりがちな高齢者を対象に社会参加促進を促す機会として継続して企画し、地区全体で高齢者を見守っていく気運の醸成につなげます。

また、この取り組みを地区全体へ広げるため、新たな実施場所も見つけ出していく必要があります。

**取組み3 生涯学習支援事業**

松原地区町会連合会、松原地区公民館 共催

推進交付金の活用

有

(1) 目的

地区住民がコロナ禍においても視察研修等に出掛けて、一緒に学習活動を行うことで、閉じこもりを防止し、社会参加促進に寄与します。

(2) 取組み

ア 第一回目は、地区住民が共に4か所の諏訪大社を巡り、生い立ちと概要について学びました。



イ 第二回目は、甲府へ出掛け、甲府の近世及び近代の変化を甲府城址（舞鶴城）と藤村記念館（旧睦沢学校校舎）を訪問して学びました。

また、午後は明治時代の豪商が別荘として開園した梅の名所不老園を散策しました。



ウ 第三回目は、地区公民館でお釈迦様にお供えする米粉で作った餅菓子の「やしろうま」を作りました。信州の伝統的な郷土食の味わいを楽しみました。



エ 第四回目は、小学生低学年から中学生まで保護者とともにフラワーアレンジメントの基礎を教わりながら、楽しく制作することでより地区住民の交流を深めることができました。



### (3) 今後の展開

次年度以降も、日頃から閉じこもりがちな地区住民を対象に社会参加促進を促すとともに一緒に楽しみながら学習を行うことで絆づくりを進めるため、様々な講座を企画します。

## 取組み4 地域包括ケアシステム推進事業

松原地区町会連合会、主催

推進交付金の活用

有

### (1) 目的

町会連合会の理事を中心に、センター、公民館、福祉ひろば、地区担当職員とともに地区に必要な地域包括ケアシステムの推進を図ります。

### (2) 取組み

ア 第一回目は、地区の役員の交代があったことから地域包括ケアシステムの概略の

説明と一昨年受講した信州大学教授の講座の振り返りと地区で行われている生活支援（松原サポート）、百歳体操、民生委員の活動内容について学びました。



イ 第二回目は、高齢福祉課職員から「高齢者福祉と介護保険のしおり」のテキストに基づいて講義を受けました。



ウ 第三回目は、松本市社会福祉協議会と地域福祉について懇談会を開催しました。



(3) 今後の展開

松原地区は、今後急激な高齢化を迎える予測です。いきいきと暮らせるよう地区に必要な地域包括ケアシステムの構築を目指し、具体的な推進体制と方向性を確立させます。

**取組み5 ほっこり第3水曜日支援事業**

松原地区町会連合会、福祉ひろば 共催

推進交付金の活用

有

(1) 目的

体力が衰えつつある高齢者に楽しく体力作りをしていただきながら、相互の交流を図り、地域におけるフレイル予防に努めます。

(2) 取組み

ふれあい健康教室、ウォーキング等の健康づくり事業ほどの体力は必要としないが、若干の運動程度ならできる（動きたい）高齢者を対象に軽い体力づくり等の講座を実施しました。



### (3) 今後の展開

今後も、体力が衰えつつある高齢者の集える貴重な場として、参加者の意向を踏えた取組みを実施します。

## 取組み6 子ども育成・子育て支援事業

松原地区町会連合会、地区公民館 子ども会育成会 共催

推進交付金の活用

有

### (1) 目的

地区の小中学生を対象とした各種事業を実施し、子ども育成の支援を行うことにより、子育て環境の充実を図ります。

また、将来に向けた地域づくりの土壌整備、地区の活力向上を目指します。

### (2) 取組み

ア 小中学生を対象に地区公民館のミニ農園で育てた野菜を使って、夏・秋・冬に「収穫祭」として料理実習を楽しみました。



イ 小学生を対象にバスで乗鞍高原に向かい、自然の中で楽しくハイキングや川遊びを行った自然体験会を実施しました。



ウ 小中学生とその保護者を対象にワックス（ロウ）とアロマオイル、ドライフラワーで自然に香るキャンドル：アロマワックスサシェを作る講座を実施しました。



エ 中学生が小学生に卓球の基礎を教える卓球教室を開催しました。



オ 春休み恒例の小学生バス研修で山梨県の科学館と工場を訪れ、校外学習を行いました。



(3) 今後の展開

今後も子どもを対象とした長期休み、又は年間を通じた事業を実施していきます。また、地区の大人たちと交流できる事業も実施します。

**取組み7 モール活性化支援事業**

松原地区町会連合会、モールぷろじえくと 共催

推進交付金の活用

有

(1) 目的

地区の象徴的な施設で、かつては人が集い、賑わいのあった松原ショッピングモールの活性化を図ります。

(2) 取組み

地区の象徴的なシンボルである「からくり時計台」の前でイルミネーションコンサートを開催しています。また、毎週土曜日に清掃活動を行って松原ショッピングモールの美化に努めています。





### (3) 今後の展開

今後も地区住民が集い会える憩いの場として環境美化に配慮しつつ、「からくり時計台」を中心としたコンサート、フリーマーケット、文化祭、ワークショップ等地域振興につながるイベント開催を企画して参ります。